



2016年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2016年1月26日

上場会社名 モーニングスター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4765 URL <http://www.morningstar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小川 和久 TEL 03-6229-0810
 四半期報告書提出予定日 2016年2月2日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2016年3月期第3四半期の連結業績 (2015年4月1日～2015年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2016年3月期第3四半期	3,483	17.1	1,028	30.3	1,030	28.4	678	37.2
2015年3月期第3四半期	2,974	5.3	789	12.4	802	4.7	494	10.3

(注) 包括利益 2016年3月期第3四半期 678百万円 (37.2 %) 2015年3月期第3四半期 494百万円 (6.1 %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2016年3月期第3四半期	8.33	8.31
2015年3月期第3四半期	6.02	—

2015年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2016年3月期第3四半期	8,979	8,457	94.1	103.67
2015年3月期	8,945	8,226	91.9	100.83

(参考) 自己資本 2016年3月期第3四半期 8,448百万円 2015年3月期 8,217百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2015年3月期	—	0.00	—	5.50	5.50
2016年3月期	—	0.00	—	—	—
2016年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2015年3月期末配当の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当50銭

2016年3月期の配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2016年3月期の連結業績予想(2015年4月1日～2016年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、現時点では合理的な見通しを立てることが困難なため、未定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2016年3月期 3 Q	83,973,600 株	2015年3月期	83,973,600 株
② 期末自己株式数	2,474,000 株	2015年3月期	2,479,000 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	81,497,182 株	2015年3月期 3 Q	82,238,400 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2016年3月期の配当予想)

2016年3月期の配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2016年1月26日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年12月31日)の連結業績は、売上高が前年同四半期(自2014年4月1日至2014年12月31日)の2,974百万円から509百万円(17.1%)の増収となる3,483百万円となりました。

また、売上原価は、前年同四半期の1,593百万円から286百万円(18.0%)増加し1,879百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同四半期の591百万円から16百万円(△2.8%)減少し574百万円となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の789百万円から239百万円(30.3%)の増益となる1,028百万円となりました。

営業外損益が、前年同四半期と比べ、純額で11百万円減少した結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の802百万円から228百万円(28.4%)の増益となる1,030百万円となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の四半期純利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期の494百万円から184百万円(37.2%)の増益となる678百万円となりました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第3四半期連結累計期間 2014年4月1日から 2014年12月31日まで		当第3四半期連結累計期間 2015年4月1日から 2015年12月31日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	1,167,321	39.2	1,211,430	34.8	3.8
メディア・ソリューション	735,454	24.8	790,400	22.7	7.5
計	1,902,775	64.0	2,001,830	57.5	5.2
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	1,071,386	36.0	1,481,340	42.5	38.3
計	1,071,386	36.0	1,481,340	42.5	38.3
連結売上高	2,974,161	100.0	3,483,171	100.0	17.1

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期末の13,937台から23,524台(2.7倍)増加し、37,461台となりました。それに伴い、ファンドデータの売上が増加いたしました。また、ファンドレポート、マネールックの売上も増加いたしました。

その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同期間の1,167百万円から44百万円(3.8%)の増収となる1,211百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションが増加いたしました。また、ウェブ・コンサルティングの売上も増加いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同期間の735百万円から54百万円(7.5%)の増収となる790百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額が、前年同四半期末の1,232億円から805億円(65.3%)増加し2,038億円となり、それに伴い、投資委託者報酬が大幅に増加いたしました。

その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同期間の1,071百万円から409百万円(38.3%)の増収となる1,481百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,902百万円から99百万円(5.2%)の増収となる2,001百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の623百万円から86百万円(13.9%)の増益となる710百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,071百万円から409百万円(38.3%)の増収となる1,481百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の165百万円から152百万円(92.2%)の増益となる318百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して33百万円増加し、8,979百万円となりました。

これは、流動資産が前連結会計年度末と比較して30百万円増加し、7,498百万円となったことによるものであります。

流動資産の増加は、主として売掛金が70百万円増加した一方、未収入金が28百万円、繰延税金資産が16百万円減少したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比較して198百万円減少し、521百万円となりました。

負債の減少は、主として法人税等の支払のタイミングにより、未払法人税等が110百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結累計期間に678百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益が計上され、448百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が230百万円増加いたしました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して231百万円増加し、8,457百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。今後予想が可能となりました段階で速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

4. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)に記載のとおりでございます。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,772,755	6,764,292
売掛金	490,004	560,833
有価証券	69,358	69,369
たな卸資産	※1 11,300	※1 1,759
繰延税金資産	29,307	12,561
その他	95,280	89,755
流動資産合計	7,468,007	7,498,571
固定資産		
有形固定資産	※2 58,910	※2 80,222
無形固定資産		
のれん	890,591	850,985
ソフトウェア	239,843	268,184
その他	45,334	42,351
無形固定資産合計	1,175,768	1,161,521
投資その他の資産		
投資有価証券	24,835	24,447
繰延税金資産	5,272	5,341
その他	212,693	208,929
投資その他の資産合計	242,801	238,718
固定資産合計	1,477,480	1,480,462
資産合計	8,945,488	8,979,033

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	80,981	38,516
未払金	272,069	268,802
未払法人税等	257,512	146,747
未払消費税等	78,365	51,820
その他	29,835	15,030
流動負債合計	718,764	520,917
固定負債		
リース債務	714	181
固定負債合計	714	181
負債合計	719,479	521,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,231,322	3,231,820
利益剰余金	3,298,514	3,529,104
自己株式	△428,435	△427,571
株主資本合計	8,217,022	8,448,973
新株予約権	8,987	8,960
純資産合計	8,226,009	8,457,934
負債純資産合計	8,945,488	8,979,033

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)
売上高	2,974,161	3,483,171
売上原価	1,593,198	1,879,753
売上総利益	1,380,963	1,603,417
販売費及び一般管理費	※1 591,676	※1 574,889
営業利益	789,286	1,028,527
営業外収益		
受取利息	1,069	600
受取配当金	20	—
有価証券売却益	9,407	—
為替差益	2,473	—
外国税還付金	—	900
その他	105	680
営業外収益合計	13,076	2,182
営業外費用		
支払利息	57	36
為替差損	—	122
持分法による投資損失	—	388
その他	152	1
営業外費用合計	210	547
経常利益	802,152	1,030,161
特別損失		
事務所移転費用	※2 12,417	—
特別損失合計	12,417	—
税金等調整前四半期純利益	789,734	1,030,161
法人税、住民税及び事業税	290,421	334,623
法人税等調整額	4,562	16,727
法人税等合計	294,983	351,351
四半期純利益	494,750	678,810
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	494,750	678,810

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)
四半期純利益	494,750	678,810
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	494,750	678,810
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	494,750	678,810
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年12月31日)
仕掛品	6,570千円	779千円
貯蔵品	4,729	980

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年12月31日)
	203,586千円	211,320千円

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)
従業員給与	203,120千円	185,412千円

※2 事務所移転費用の内訳

前第3四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)

2014年11月に当社の本社および神谷町事業所を移転統合した際の費用および子会社モーニングスター・アセット・マネジメント株式会社、イー・アドバイザー株式会社を移転した費用であります。

固定資産除却損	8,995千円
リース契約解約損	1,258千円
事務所移転諸費用	2,164千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)
減価償却費	61,933千円	75,386千円
のれんの償却額	39,543	39,605

(株主資本関係)

I 前第3四半期連結累計期間(自2014年4月1日至2014年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2014年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	345,401	4.20	2014年3月31日	2014年6月3日

II 当第3四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2015年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	448,220	5.50	2015年3月31日	2015年6月2日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自2014年4月1日至2014年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	四半期連結 損益計算書 計上額
	ファイナンシ ヤル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,902,775	1,071,386	2,974,161	-	2,974,161
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,602	-	19,602	△19,602	-
計	1,922,377	1,071,386	2,993,763	△19,602	2,974,161
セグメント利益	623,728	165,558	789,286	-	789,286

当第3四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	四半期連結 損益計算書 計上額
	ファイナンシ ヤル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,001,830	1,481,340	3,483,171	-	3,483,171
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,666	-	19,666	△19,666	-
計	2,021,496	1,481,340	3,502,837	△19,666	3,483,171
セグメント利益	710,262	318,265	1,028,527	-	1,028,527

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)
(単位: 千円)

売上高	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	2,993,763	3,502,837
セグメント間取引消去	△19,602	△19,666
四半期連結損益計算書の売上高	2,974,161	3,483,171

セグメント利益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	789,286	1,028,527
セグメント間取引消去	—	—
四半期連結損益計算書の営業利益	789,286	1,028,527

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	6円02銭	8円33銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	494,750	678,810
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	494,750	678,810
普通株式の期中平均株式数 (株)	82,238,400	81,497,182
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		8円31銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	—
うち、子会社の発行する潜在株式による四半期純利益調整額 (千円)		—
普通株式増加数 (株)		189,121株
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものはありません。		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。